

## お祝いのことば

著者	福原 行三
引用	大阪府立大学経済研究. 1982, 27(4), p.A-B
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/2212">http://hdl.handle.net/10466/2212</a>

## お祝いのことば

大阪府立大学経済学部教授，経済学博士，和田貞夫先生は，昭和57年9月8日をもって，めでたく還暦を迎えられることになりました。ここに謹んでお慶び申し上げる次第であります。

先生は，昭和19年旧制大阪商科大学を卒業されましてのち，隆軍主計少尉として満州へ渡られました。昭和22年の復員後一時，民間企業へ勤められましたが，教職への念おさえがたく，やがて府立の高等学校で教鞭をとられることになりました。昭和27年，大阪府立大学（当時の名称は浪速大学）へ移られ教育学部を経て昭和29年に経済学部へ勤務されることになりました。助手，講師，助教授を経て，昭和38年8月，教授に就任され，今日に至っておられます。

本学部において数理経済学講座の教授として研究・教育にあたられるほか，本学評議員，補導委員長，大学院委員会委員などを勤められたあと，昭和55年4月より2年間，経済学部長の重責を果され，学部行政に多大の功績を残されております。また理論・計量経済学会の理事も2度（3期）にわたって勤められており，学外においても専門分野で多大の貢献をなされております。

研究者としての先生の業績は，本号巻頭に掲げた一覧表によって明らかであります。昭和48年学位を授与されました『経済成長の基礎理論』（昭和44年発行）をはじめとする経済成長の理論的研究を中心に，資本理論，一般均衡理論，経済変動論など幅広い分野で多大の業績を残されております。

先生は明朗快活，いつも若々しい青年のご気性でいらっしゃいます。そして極めて誠実なお人柄でありまして，いついかなるところでも，学問上の諸問題について誰とでも気軽に論議し，ご自身の研究の強化・発展に資するよう努められます。さらに学生の指導にも熱心に力を尽くされ，多くの有為な社会人

を世に送り出してこられました。

このたび先生の還暦の慶賀を迎えるにあたり、ここに記念論文集を捧げ、心からお祝い申し上げるとともに、先生の今後の一層のご健勝とご活躍をお祈りし、あわせて後進への変らないご指導をお願いするものであります。

昭和57年9月

大阪府立大学経済学部長 福原行三